

令和5年度 神奈川県柔道形競技大会（要項）

- 1 趣 旨 講道館柔道において「形と乱取」は「文法と作文」に例えられるように修行の一体をなす。「形」と「乱取」を修行することによって、技の理合を体得し、修行の成果を得、柔道の奥義に進むことができる。特に「形」は柔道技術の基本形態の攻防の原理を学ぶ心身研磨の道である。
ここに、修行の意味を改めて認識し、「形」を通じて柔道の普及・発展を促進することを目指し、講道館柔道の「形」による競技大会を開催する。
- 2 期 日 令和6年1月13日（土）受付9：30 開会式10：00
（開会式は、全員参加すること。）
- 3 会 場 横浜武道館
- 4 主 催 神奈川県柔道連盟
- 5 競技種目
① 投の形（一般の部・中学生の部・小学生の部） ② 固の形 ③ 極の形 ④ 柔の形
⑤ 講道館護身術 ⑥ 五の形 ⑦ 古式の形
※ 一般の部高校生以上（尚、全国大会出場を目指す者は小中学生も一般で申し込む）
投の形 中学生の部（手技・腰技・足技・真捨身技・横捨身技）
投の形 小学生の部（手技・腰技・足技）
- 6 出場資格
（1）本年度神奈川県を通じて全柔連登録をしている者。
（2）日本国籍を有する者。
（3）出場者は、1種目のみとする。
- 7 参加料 一組 2,000円（当日受付にて徴収いたします。）
- 8 参加申込
出場申込書に必要事項を記載の上、必ず各地区・団体で取りまとめて（個別の申し込みはご遠慮願います。）令和5年12月22日（金）までにメールにて申し込み下さい。
※ 他の地区・団体の会員とペアを組む場合は、所属地区・団体を明記し、いずれかの地区・団体より申し込み下さい。
- 9 申込先
神奈川県柔道連盟 形指導部 清水 泰平 090-1404-1701
E-mail taihei@maroon.plala.or.jp
問合わせ先 神奈川県柔道連盟 形指導部部长 芹澤 秀史 090-8800-7895
- 10 競技方法
（1）審査員は複数名で構成し、演技は各組1回のみとする。
（2）取・受一体と見て評価し、個々の技、及び礼法、全体の流れを総合的に採点する。

(3) 施技の順序を間違えて演技を終了した場合の評価について

① 施技の順序を間違えて演技した場合、及び技を抜かして演技を終了した場合は、失格とする。

② 演技を途中でやり直した場合は、合計点の 1/2 を減点する。

(4) その他、審査基準の細部については別途定める。

11 服 装

(1) 各自の段位に応じた帯を締めるものとする。

(2) 所属名及び苗字の入ったゼッケンを背部に縫い付けること。

12 競技種目順序

主催者が決定する。

13 表 彰

各種目の上位 3 組を表彰する。

14 関東柔道形競技大会への推薦について（形の種類・受・取も同じ者）

令和 6 年 1 月 28 日(日)（予定） 関東柔道形競技大会（埼玉県立武道館）への出場基準は以下の通りとする。

(1) 各種目（一般の部）の優勝ペア

(2) 前回関東柔道形競技大会で優勝したペアは推薦します。又前回全国大会(令和 5 年 6 月 10 日)の 3 位以上の組の者（いずれも同県登録組に限る）は枠外で出場できる。ただし、同じ種目の条件とし、受取を変えることはできない。

(3) 関東柔道形競技大会へ推薦を希望する組は、推薦希望申込書を 12 月 22 日（金）までに地区、団体を通して申込ください。

* 対象者がいない種目においては形指導部にて判断する。